

第三次経営推進プランの経営目標に対する平成27年度の達成状況について

長野県立総合リハビリテーションセンター

総合リハビリテーションセンターでは、現在、「第三次経営推進プラン（計画期間：平成27～29年度）」に基づき、経営を推進し、サービスの向上に取り組んでいます。当プランに掲げる経営目標に対する、プラン初年度である平成27年度の達成状況について、次のとおり公表します。

第1 全体目標の達成状況

全体目標	平成27年度実績	備考
① センター使用料収入額 13億円以上の達成	14億5,100万円	医業収入 12億8,400万円 施設収入 1億6,600万円
② 病院部門における職員給与費の1.9倍以上の医業収入の確保	2.06倍	職員給与費 6億2,100万円

① センター使用料収入額について

・医業収入は、前年度比0.9%増の12億8,400万円となり、前年度とほぼ同水準の収入を確保することができました。

・施設収入は、前年度を若干下回り、4.0%減の1億6,600万円でした。

・その結果、医業収入と施設収入を合わせたセンター使用料収入額は、14億5,100万円で、プランの全体目標である「13億円以上」を1億5千万円余上回り目標を達成しました。

(参考) [医業及び施設収入の推移]

単位：百万円

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
医業収入	1,084	1,118	1,272	1,284
施設収入	142	160	173	166

② 職員給与費について

・医業収入の12億8,400万円は、病院部門の職員給与費6億2,100万円の2.06倍であり、プランの全体目標である「1.9倍以上」を上回り目標を達成しました。

第2 個別目標の達成状況

各部署の業務等に関し設定している個別目標の達成状況は次のとおりです。

【個別目標の達成状況】

区 分		平成25年度 基準年度実績	平成27年度 実 績	平成29年度 目 標 値
更生 相談	更生相談件数	6,411 件	7,310 件	6,500 件
	出前講座開催件数（3年間）※1	10 件	8 件	10 件
障 が い 者 支 援 施 設	新規施設利用者数	75 人	69 人	75 人
	うち病院部門経由	30 人	20 人	30 人
	1日平均利用者数 ※2	60.0 人	58.6 人	64.0 人
	施設利用率 ※3	75.0 %	73.3 %	80.0 %
	理学療法実施延べ人数	10,482 人	9,862 人	10,500 人
	理学療法実施総時間数	4,776時間	5,326時間	5,000時間
	作業療法実施延べ人数	8,459 人	8,022 人	8,500 人
	作業療法実施総時間数	6,492時間	6,405時間	6,500時間
医 療	医師数	4～6月 6人 7月～ 7人	7 人	7 人
	看護師数 ※4	54 人	54 人	54 人
	外来患者数	17,862 人	20,909 人	18,000 人
	手術件数（整形外科）	419 件	479 件	450 件
	神経ブロック件数	219 件	116 件	200 件
	入院患者数	657 人	743 人	670 人
	病床利用率（1階病棟） ※5	74.0 %	77.8 %	75 %
	病床利用率（2階病棟） ※5	74.0 %	80.1 %	76 %
	2階病棟個室利用率	80.7 %	97.8 %	81 %
	平均在院日数（1階病棟）	87.6 日	82.1 日	83.8 日
	平均在院日数（2階病棟）	20.1 日	18.8 日	20.1 日
	転院患者受入件数（1階病棟）	87 件	92 件	90 件
	MRI 依頼検査件数 ※6	55 件	44 件	60 件
	CT 依頼検査件数 ※6	0 件	0 件	12 件
	ジェネリック薬品使用率 ※7	10.2 %	13.3 %	12.9 %
	理学療法士数 ※4	12 人	14 人	14 人
	作業療法士数 ※4	7 人	8 人	8 人
	言語聴覚士数 ※4	3 人	3 人	3 人
	理学療法実施延べ人数	17,267 人	19,299 人	18,887 人
	理学療法実施総単位数	32,875 単位	39,355 単位	37,584 単位
	作業療法実施延べ人数	9,150 人	9,472 人	8,859 人
	作業療法実施総単位数	16,264 単位	17,755 単位	16,479 単位
	言語聴覚療法実施延べ人数	3,822 人	4,657 人	3,901 人
	言語聴覚療法実施総単位数	7,422 単位	9,081 単位	7,607 単位

区 分		平成25年度 基準年度実績	平成27年度 実績	平成29年度 目標値
補 装 具	義肢装具士数 ※4	3 人	3 人	3 人
	義肢装具製作件数	195 件	213 件	210 件
	義肢装具修理件数	198 件	209 件	210 件
	補装具費要否判定件数 (義肢装具士が関わるもの) ※8	457 件	350 件	420 件
	補装具適合判定件数 (義肢装具士が関わるもの) ※8	92 件	52 件	70 件
エ コ ロ ジ ー & エ コ ノ ミ ー	電気使用量の削減 ※9	使用量 1,828,610 k w	5. 1% 削減	1. 5% 削減
	燃料(灯油、重油)使用量の削減 ※9	使用量 352 k L	8. 5% 削減	1. 0% 削減
	水道使用量の削減 ※9	使用量 45, 367 m	7. 8% 削減	5. 0% 削減
	用紙類の削減 ※9	使用量 799. 5千枚	5. 1% 増加	1. 0% 削減

注 ※1 出前講座開催件数(3年間)は、H24~26年度の実績及びH27~29年度の目標値

※2 1日平均利用者数は、(訓練付短期入所者を含む入所者数+通所利用在籍者)÷365日

※3 施設利用率=1日平均利用者数÷定員80人×100

※4 看護師数、理学療法士数、作業療法士数、言語聴覚士数、義肢装具士数は、代替職員を含み、休業中の職員を含まない。

※5 病床利用率=(在院患者延数+退院患者数)÷(365日×40床)×100

※6 MRI依頼検査件数、CT依頼検査件数は、他院からの依頼を受けて実施するMRI検査、CT検査の件数

※7 ジェネリック薬品使用率=採用している後発医薬品品目数÷採用医薬品全品目数×100

※8 補装具費要否判定件数(義肢装具士が関わるもの)には、書類判定を含む。補装具適合判定件数(義肢装具士が関わるもの)には、書類判定を含まない。

※9 電気使用量、燃料(灯油、重油)使用量、水道使用量、用紙類の実績及び目標値は、基準年度(H25年度)の使用量に対する平成27年度の実績及び平成29年度使用量の削減率

【更生相談】

・更生相談件数は目標を達成しました。出前講座も順調に開催されました。(講座開催の目標値は3年間の合計数値)

【障がい者支援施設】

・理学療法実施総時間数は目標を達成しましたが、新規施設利用者数、1日平均利用者数など全体的に目標を下回りました。

【医療】

- ・医師数及び看護師数について目標の人員を確保することができました。
- ・脊椎手術・関節手術等の手術件数は479件で目標の450件を上回りました。
- ・全身麻酔件数が増えた反面、神経ブロック件数は116件で、目標の200件には至りませんでした。

- ・ 外来患者数及び入院患者数はいずれも目標を達成しました。
- ・ 1階病棟の転院患者受入件数は92件と多く、病床利用率も、1階病棟で77.8%、2階病棟で80.1%となり、ともに目標を達成しました。
- ・ 平均在院日数は1階病棟及び2階病棟ともに目標値以内でした。
- ・ MRI 依頼検査件数は目標を達成しませんでした。
- ・ CT 依頼検査は、27年度においては実施しませんでした。
- ・ ジェネリック薬品使用率は目標を達成しました。
- ・ 理学療法士数、作業療法士数及び言語聴覚士数について、いずれも目標の人員を確保することができました。
- ・ 実施延べ人数及び実施総単位数は、いずれも目標を達成しました。

【補装具】

- ・ 義肢装具士数は目標の人員を確保することができました。
- ・ 義肢装具製作件数及び修理件数はいずれも目標を達成しましたが、義肢装具士が関わる補装具費要否判定件数並びに補装具適合判定件数は目標を達成しませんでした。

【エコロジー&エコノミー】

- ・ 電気使用量、燃料使用量及び水道使用量については、基準年度（平成25年度）より削減が図られ、いずれも目標を達成しましたが、用紙類については基準年度より増加し、目標を達成しませんでした。